

2018年2月15日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
(コード番号 8518 東証一部)
問い合わせ先 執行役員 岸本 謙司
T E L 03(3259)8518

中国国内メーカー初 「高流量呼吸湿化治療器」の生産・販売承認を取得した 瀋陽邁思医療科技有限公司への投資実行のお知らせ

日本アジア投資株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:下村 哲朗、以下:当社)は、瀋陽邁思医療科技有限公司(本社:中国瀋陽市 代表者:陳 少純、以下:瀋陽邁思)に対して追加投資を実行しました。瀋陽邁思は、医療機関向けの酸素供給器である「高流量呼吸湿化治療器」の開発・生産を主力事業とし、2017年5月に当該製品について、中国国内メーカーで初めて中国国内生産・販売承認を取得しております。

高流量呼吸湿化治療とは、呼吸器の疾患を持つ患者に対し、鼻孔に挿入した管から、加温加湿した酸素を高流量で供給する治療法です。近年その有効性が認知され、導入する医療機関が増加しています。瀋陽邁思は、顧客である医療機関や代理店からの高い評価を得て順調に販売を拡大しており、今後、中国国内の医療機関への本格的な普及を見込むほか、アメリカ・ドイツなど海外市場への進出も計画しています。



1. 投資先の概要

瀋陽邁思は、瀋陽の国営研究所の医療機器研究者が設立した企業であり、医療機器開発における高い技術力を強みとしています。当初は、呼吸不全患者向けの家庭用医療機器を手掛けており、当社は2014年8月に初回投資を実行しました。その後、医療機関向けの高流量呼吸湿化治療器を開発し、2017年5月に、中国国内メーカーとして初めて、当該製品の生産・販売承認を取得しました。

従来、鼻からの酸素供給による治療は、鼻孔内の乾燥による痛みを避けるために低流量で行うのが一般的でした。しかしながら、低流量の供給では、供給される酸素以外の室内空気が機器と顔の隙間から吸引されてしまい十分に酸素を供給出来ないという問題や、吐き出された空気(呼気)が鼻や喉に溜まり再度吸引されてしまう問題を抱えていました。

これに対し、高流量呼吸湿化治療では、酸素を加温加湿して供給することで、高流量でも鼻の乾燥を防ぎ痛みを回避できます。また、高流量での供給のため、十分な酸素供給が可能であり、溜まった呼気を洗い流し再吸入を防ぐ効果などもあります。加えて、マスクによる人工呼吸に比べ、会話や飲食ができるため、患者のQOL(quality of life)を維持することも可能です。そのため、近年その有効性が認知されるに伴い、導入する医療機関が増加しています。

瀋陽邁思は、顧客である医療機関や代理店からの高い評価を得て、高流量呼吸湿化治療器の販売を順調に拡大しています。今後は、中国国内の医療機関への本格的な普及を見込むほか、アメリカ・ドイツなど海外市場への進出も計画しています。当社は、今般の追加投資に加え、今後もさらなる成長に向けて瀋陽邁思を支援してまいります。

2. 会社概要

社 名：瀋陽邁思医療科技有限公司
代表者名：陳少純
本社所在地：中華人民共和国瀋陽市浑南新区
設立年月日：2011年4月
U R L: <http://www.rms-care.com/>



以上